**ECOTOオピニオンショップ認定事業**

**（南砺版CSR促進事業）実施要項**

**【目的】**

　**官民連携によるエコビレッジ構想の更なる普及啓発**

　エコビレッジ構想に関する実践・情報の発信拠点として、また地域の意見や提案を収集することを目的として、市民が日常的に集まる民間施設（飲食・喫茶店、地元商店、コミュニティー施設等）をECOTOオピニオンショップとして認定する。これは南砺市内の民間事業者における「企業の社会的責任CSR：Corporate Social Responsibility）」の意識を醸成し、持続可能な社会、地域、未来を行政、事業者、市民が互いに協力して実現することを目指している。オピニオンショップでは、自ら率先して地域資源の有効活用を図り、エコビレッジ活動を実践していただくとともに、来店者に対しエコビレッジ構想のPR・意見収集を行っていただく。これらの活動によりエコビレッジ構想の更なる普及啓発を図り、中心市街地、商店の活性化、地域コミュニティーの再構築につながる。

**【概要】**

本事業にご賛同いただける民間施設の代表者に、別紙「ECOTOオピニオンショップ」申込書を提出していただく。オピニオンショップに認定された店舗の代表者は、エコビレッジ推進課が開催する研修会や交流会に参加していただき、エコビレッジ構想について理解を深めていただく。オピニオンショップに認定されると、「ECOTOオピニオンショップシール」とともにエコビレッジ推進課から発行しているパンフレットや各種イベントの告知チラシなどが配布される。オピニオンショップに認定された店舗は、店頭に「ECOTOオピニオンショップシール」を貼り、パンフレット等を配置してお店の従業員や近隣住民、来店者等へエコビレッジ構想の紹介や情報発信を行っていただく。

次のステップとして、ECOTOオピニオンショップを拡大していき、ECOTOポイントシステムの導入および薪ストーブ補助金、住宅用太陽光発電システム設置補助金のECOTOポイント化により、地域経済循環の仕組みづくりを目指す。

ECOTOオピニオンショップの取り組み事例

　・オーナーや従業員による美化活動、エコイベントへのボランティア参加

　・エコビレッジ構想パンフレット等の配布や内容の説明

　　・店舗への再生可能エネルギーの導入（太陽光発電システム、木質燃料のストーブ・ボイラー設置など）

　　・生ゴミの再利用や減量化（コンポストなど生ゴミ処理機の導入）

　　・南砺産食材、資材の使用（地産地消や地域内経済循環の推進）

・緑のカーテンの設置（屋上緑化や花壇、家庭菜園などの取り組み）

**南砺市エコビレッジ「ＥＣＯＴＯオピニオンショップ」申込書**

平成　　　年　　　月　　　日

|  |  |
| --- | --- |
| １ 店舗名称 | 　 |
| ２ 所在地 | 〒南砺市 |
| ３ 代表者氏名 | ふりがな |
| 氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　（役職　　　　　　　　　） |
| ４ 業　種 |  |
| ５ 活動内容 | （エコビレッジ推進のため取り組める内容に○をつけてください）①エコビレッジ構想のＰＲ・情報発信（リーフレット、チラシの配布）【各種パンフレットの必要枚数を記載下さい。　　　枚】②エコビレッジ企画への参加（イベント、講演会などの出店、集客など）③エコビレッジ活動の実践（エネルギー創出、農林商工観光業など）④環境保全活動の実践（環境美化、ごみ減量化、資源回収など）⑤その他（具体的なエコビレッジ推進活動を記載してください） |
| ６ 担当者・連絡先 | ふりがな |
| 氏　名　　　　　　　　　　　　　　　（役職　　　　　　　　） |
| 住　所　〒　　　　南砺市 |
| 電話番号　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ |
| E－mail |
| ７　その他 | （エコビレッジに関するご意見やご提案があれば記載してください） |
| ８　備　考 |  |